

◆報告事項

長野県内小・中・支援学校へのサッカーボールの寄贈およびサッカー教室開催について

長野県の小学校・中学校・支援学校を対象としたサッカーボールの寄贈とサッカー教室の取り組みを実施します。この取り組みは学校職域センターで取り扱う教職員グループ保険の引受保険会社である明治安田の協力のもと、2022年度よりスタートし、子どもの健全育成に資する学校応援活動として継続しています。サッカーボールの寄贈は県内の小・中・支援学校すべて（533校）への寄贈を目指しており、2025年度までに438校に寄贈しました。今年度は50個のサッカーボールを寄贈する予定です。サッカー教室は東北信エリアの学校で、授業の一環として実施校を募集しています。

「協同組合フェスティバル2026」への参加について

コープながのは、長野県の協同組合、関係団体が連携・協働する「長野県協同組合フェスティバル2026」に参加します。実行委員会として協同組合フェスティバルの運営に関わり、他の参加団体との相互の活動交流をするとともに、協同組合の活動を県民にアピールする機会とします。

「組合員の声」4月度まとめ

4月度のカード受付件数は全体で196件でした。(以下、内訳)

組合員さんが直接記入して提出された「こえのポスト」	50件
組合員さんの言葉を職員が記入して提出した「見たこと聞いたことカード」	136件
案内センターへの声	10件

宅配事業では、「たまごのページにある『飼料のトウモロコシ、大豆粕は分別生産流通管理済み』とはどういう意味ですか？遺伝子組み換え食品ということですか？」と問い合わせがありました。2023年4月に食品表示法食品

表示基準の改定がありました。2023年3月までは遺伝子組み換え農産物が混ざることがないように分別生産流通管理された原材料（大豆・とうもろこし）には「遺伝子組み換えでない」と任意で表示することができましたが、制度改正により分別生産流通管理された遺伝子組み換えでない原材料であることに加えて、原料産地や管理状況、検査などにより遺伝子組み換え農産物の混入がないことを認められる場合しか「遺伝子組み換えでない」と表示ができなくなりました。しかし、組合員・消費者の商品選択に役立つようにとの観点から、遺伝子組み換え農産物が混ざることがないように、分別生産流通管理がされた原材料には「分別生産流通管理済み」と表示しています。店舗事業では、ノントレーについて「お店で並んでいるお肉のトレーを全部袋に入れたらどうか？石油情勢のこともあるので、1円でも安くできるのではないかと意見がありました。現在、コープのお店では産直若鶏モモ肉、産直若鶏ムネ肉の1枚入りを袋に入れて販売しています。変色の恐れのある牛肉やひき肉などの他、品質に関わる問題や、商品の配送において、スライスした商品など、お肉の片寄りやつぶれたりする商品もあるため、すべての商品を袋入りにするのは難しい状況です。

5月度監事会活動

- 4月21日 期末監査「管理部の管掌役員ヒアリング」  
「八重洲監査法人との会合（期末監査実施報告会）」
- 4月22日 期末監査「経営層（理事長・専務理事）との会合」  
「重要書類の閲覧」
- 4月24日 臨時監事会
- 5月1日 第12回監事会
- 5月8日 臨時監事会
- 5月11日 ブロック別総代会議（11会場）～18日

2026年4月の回収量		★…店舗のみの数値 【前年同月に対して ↑増加 ↓減少】	
牛乳パック 5,700kg ↓	ペットボトル 7,627kg ↓		
本数 190,013本	本数 143,909本		
たまごパック 1,200kg ↓	食品トレイ 3,423kg ↑		
パック 100,033パック	枚数 570,500枚		
アルミ缶★998kg ↑	買物袋持参率★88.3% ↓		
缶 23,762缶	来店数 71,893人		

5月度決算(2026年4月21日～5月20日)

組合員数	347,352人 (前月差821人増加)
出資金総額	137億1,699万円 (前月差4,471万円増加)
事業高	38億9,810万円 (予算比99.9%)
宅配	36億4,186万円 (予算比99.8%)
店舗	2億3万円 (予算比101.1%)
職域	537万円 (予算比102.8%)
経常剰余金	1億1,139万円 (予算比108.8%)

2025年度募金報告

コープながので2025年度(2025年3月21日～2026年3月20日)に取組んだ募金についての報告です。

◆緊急募金

- ①岩手県大船渡市山林火災支援募金：21,874,749円  
宅配・店舗で取り組みました。2025年6月、10月に岩手県生協連へ送金しました。
- ②ミャンマー地震緊急支援募金：9,847,883円  
宅配・店舗で取り組みました。2025年7月、10月に公益財団法人日本ユニセフ協会へ送金しました。
- ③アフガニスタン地震緊急支援募金：1,256,491円  
宅配・店舗で取り組みました。2025年12月に公益財団法人日本ユニセフ協会へ送金しました。
- ④令和6年能登半島地震及び能登豪雨災害募金：10,891,225円  
宅配・店舗で取り組みました。2026年3月に日本生協連を通じて義援金・支援金として被災地へ送金しました。

◆ユニセフ募金

- ・ユニセフ「一般募金」と「お年玉募金」：1,359,210円  
「一般募金」は、年間を通じて取り組んでいます。「お年玉募金」は、子どもたちがお年玉の中から世界の友だちのためにという思いを込めて2026年1月に取り組みました。毎年、公益財団法人日本ユニセフ協会へ送金しています。
- ・ハッピーミルクプロジェクト個人募金：701,672円  
宅配の注文書で、牛乳のお買い上げに関係なく「ハッピーミルクプロジェクト」への募金へお寄せいただいたものです。ユニセフ「一般募金」と「お年玉募金」と合わせて、公益財団法人日本ユニセフ協会へ送金しています。

◆その他募金

- ・ふくしま復興応援募金：3,296,025円  
宅配・店舗で取り組みました。現地の被災者支援等の取り組みや復興事業で活用していただくよう、福島県へ送金予定です。
- ・盲導犬育成基金募金：165,580円  
コープのお店2店舗で取り組んでいます。毎年、日本盲導犬協会へ送金しています。